

新年のご挨拶—地域のより良い特定機能病院を目指して—

病院長 木下 光雄



新年おめでとうございます。皆様には、清祥にて新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

本院は医育機関として学部学生の卒前・卒後教育について重要な役割を担っていますが、同時に地域の特定機能病院として受診される皆様の権利を尊重し、高度・先進的な医療を含め、最良の医療を提供させていただきます。また、災害

昨年は、東日本大震災・大津波により甚大な被害が発生しました。被災された方、おられる皆様方に心からお見舞い申し上げます。福島の原発事故については、終息に至るまで長い苦難の道程を経ることが予想されます。が、早く安寧の日々が訪れてくれることを祈るばかりです。

本院では、昨年3月11日の大地震・大津波の災害通報を得た直後から、D.M.A.T.が出動態勢に入り、翌週には大学内に支援委員会が立ち上がり、J.M.A.T.として医師・薬剤師・看護師・事務

本院の所在地である高槻市は、地域連携のクリニカルパスを古くから実施している先進的な地域です。昨年9月の「二子」にお答えできるように対応しているところです。

病院として安全・安心の医療を提供することは最も重要なことであり、感染予防と安全のチェックは欠かせません。昨年度も、安全と感染予防の対策として、それぞれの部門の担当者が院内を巡回

末筆になりましたが、本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



中央放射線部 部長 鳴海 善文

今年も安全で質の高い医療をご提供します

皆様と共に歩み・前進する看護を目指して

病院看護部長 小野 恵美子



新年明けましておめでとうございます。皆様と共に、新春を迎えることを、心からお慶び申し上げます。身にしみて感じ、被災者の皆

身により自然災害の怖さを感じます。昨年は、今まで経験したことのない東日本大震災の発生により、被災者の方々の責務を実感しました。この

看護部では、大阪府災害医療チームや日本看護協会の災害支援ナースとして、いち早く支援ナースを派遣すると共に、被災地への応援メッセージと義援金を送らせました。かかり改めて、人と人の絆、助け合う精神の大切さを感じ、看護の役割として「今こそ人々の幸せを守ること」

日々の看護においては三島圏域の唯一の大学病院として、患者様ご家族の皆様に質の高い看護サービスの提供ができるよう日々努力を重ねています。そのなかで、昨年は、周産期医療の拡大・拡充に伴い、妊娠婦の皆様が少しでも安心して出産できるように、「助産師の専門外来」を開設し、ゆとりある時間での健診や身近な相談をお受けいたしております。

また、市民の皆様へのライフサポートとして、「市民公開講座」「市の健康フェア」想像上の動物であり、強さ

し、問題点がないかをチェックし、現場で適切な指導を行

うと共に、事故が起らぬ

うと絶えず注意を喚起し

てきました。また定期的に

安全対策や感染対策に関す

る研修会を開催し、職員のレ

ベルアップと意識向上にも努

めています。近畿圏外の他大

学病院との相互ラウンドも

実施しており、いただいたご

意見を安全管理と感染予防

に活かすようにしています。

本年1月1日から、新しい

リユーチャルした内容は、大阪

府地域周産期母子医療セン

ターとして恥じないものと自

負しています。この他、エイズ

拠点病院、大阪府肝診療連

から中四国の大手病院から

も支援していただいているま

す。これらの経験は、今後の

災害医療に役立つだろ

うと考えています。

月からは、地域がん診療連

（肺がん、胃がん、肝がん、大

腸がん、乳がん）のクリニカル

パスを運用しています。関係

機関のご指導をいただき災害

訓練なども実施し、災害への

備えを怠らないようにしてい

ます。

新年おめでとうございま

す。皆様には、清祥にて新年

をお迎えになられたことと、

お慶び申し上げます。

最新医療機器のご紹介

最新技術を駆使した乳房撮影装置が導入されました。

中央放射線部 部長 鳴海 善文

グラフィでは描出の難しかった若い女性の発達した乳房の方でも、より鮮明な画像が得られるようになりました。また、微細な石灰化像もより鮮明に描出することができます(図2)。撮影時間も従来装置の半分程度で撮影でき、検査の効率化も若干改善されます。

また、今回の装置は乳腺生検装置(マンモトーム)を導入し、一般・乳腺・内分泌外科が安全で正確に生検を行っていただくことができるようになりました。乳腺の生検が本学でできるようになったことは、本来は当然のこととはいえ大きな進歩です。

乳がんは他のがんと異なり、ご自身で発見できる唯一といつても良いがんです。乳房にしこりなど異変を感じましたら、必ず受診され検査されることをお勧めいたします。当施設に今回導入された乳房撮影装置は、ご期待に十分添える装置であると自信しております。そのため中央放射線部スタッフは日々努力しておりますので、患者様もご協力のほどよろしくお願いいたします。



図2. 石灰化症例



第5回
平成23年11月19日
「肺がんなんぞ
こわくない、
肺がんの治療について」

呼吸器外科
花岡 伸治

1.はじめに
日本人の3大死亡原因の第一位は、がんです。部位別がん死因では、女性でも2位となつておらず、予後が良くながんの代表

3.肺がんの症状
肺がんは、自覚症状が出にくく、病気です。また、自覚症状が出たときは、かなり病状が進んでいます。以上続く咳嗽や血痰、労作時の

2.肺がんの原因
肺がんの原因にはいろいろなものがりますが、一番大きな原因としては喫煙があります。喫煙期開始年齢が早いこと、喫煙時間が長いこと。一日の喫煙本数が禁煙により肺がんになる確率といわれております。しかし、肺がんの発生に影響を及ぼしております。

5.最後に
肺がんは、まだまだ治癒しない病気ですが、早期発見するためには定期的な検診を受けることと、もし肺がんの疑いがある場合は、直ちに専門医に診察を受けることが必要です。早期受けることで適切な治療を受けることで治癒すると考えています。不安に思うことがあります。遠慮なくかかりつけ医か、われわれ呼吸器外科医にご相談ください。

肺がんは、自覚症状が出にくい病気です

市民公開講座

いつまでも食事を美味しく食べるために歯と歯を支える支持組織である歯槽骨が健康に保たれることが重要です。不幸にして進行性歯周炎、う蝕、交通事故などの外傷、あとに発生した腫瘍手術、先天奇形などにより、歯や歯骨が欠損した症例へは、義歯やブリッジなどの歯科治療

が行われてきました。しかし、口のなかに義歯を入れるために違和感や、健康な歯を多く削るため土台となる歯の寿命が短くなるなどの欠点があります。こうした欠点を補う最新の歯科インプラントとして、人工歯根による歯科インプラント治療の有効性が注目されています。

この歯科インプラント治療を成功させるためには、土台となる歯槽骨の大きさが重要です。歯槽骨が不足する場合は骨を增量するために、下顎骨や腸骨からの自家骨移植を行なう」とが golden standard とされています。私は1995年から骨移植術と歯科インプラント治療を手がけ始め、日本



世界最先端の歯槽骨再生医療と歯科インプラント治療

歯科口腔外科
植野 高章

が行われてきました。しかし、口のなかに義歯を入れるために違和感や、健康な歯を多く削るため土台となる歯の寿命が短くなるなどの欠点があります。こうした欠点を補う最新の歯科インプラントとして、人工歯根による歯科インプラント治療の有効性が注目されています。

この歯科インプラント治療を成功させるためには、土台となる歯槽骨の大きさが重要です。歯槽骨が不足する場合は骨を増量するために、下顎骨や腸骨からの自家骨移植を行なう」とが golden standard とされています。私は1995年から骨移植術と歯科インプラント治療を手がけ始め、日本

でもトップクラスの症例数を行つきました。また、これら

の骨移植の成功率を高めるために、患者自己血からの多血小板血漿(platelet rich plasma =PRP)や骨形成細胞の豊富な自家骨髄複合移植法などを考案して、国内外からの高い評価をいただいてきました。

(2007年日本口腔外科学会ゴールドリボン賞、2007年米国口腔外科学会招待講演)。しかしながら、こうした手術は骨採取に伴う骨採取部位の感染、採取可能な骨量の限界などの問題が生じます。われわれは、こうした合併症を作らない生体に優しい歯槽骨再生を目指して、臨床研究

を米国の大連と共同で行っています。具体的には、骨欠損部周囲の骨や血管に分化する組織間葉系細胞を骨成長因子(bone morphogenetic proteins =BMPs)や血小板由来成長因子(platelet derived growth

因子=PDGFs)を用いて骨芽細胞に分化誘導し、骨欠損部での骨再生に成功し、イン

ラント治療で咬合機能を良好に回復しています(2011年までに17症例)。

今後の課題は、放射線照射などにより骨の再生能が低下した症例や、重度歯周炎症例への血管内皮細胞の誘導などを視野に入れた複合的歯周組織再生に展開を行つていきたと考えています。



初診にかかる特別の料金について

本院は、主に高度の医療を提供する「特定機能病院」として承認されており、本院を初診で受診される場合は原則、他の医療機関からの紹介状(診療情報提供書等)が必要となります。

なお、紹介状をお持ちでない場合でも受診いただけますが、この場合は初診料の他に、保険外併用療養費(選定療養)制度に基づく「初診にかかる特別の料金」として5,250円を自費でご負担いただくことになりますのでご了承ください。

また、国が進めている病院と診療所の機能分担の推進をはかるため、診察の結果、医師の判断により他の医療機関での受診をお勧めすることができますのでご了承ください。

※「初診にかかる特別の料金」とは?

健康保険の自己負担分とは別に、差額ベッド料金のように自費としてお支払いいただくことが健康保険法で認められている項目のことを「保険外併用療養費(選定療養)」といいます。病床数200床以上の病院で医師の紹介状を持たずして初診で受診される場合に、「保険外併用療養費(選定療養)」として特別の料金をお支払いいただくことが承認されたものです。

阪神タイガース岩田稔投手が来てくれた!

糖尿病と闘いながら活躍する阪神タイガースの岩田稔投手が、12月11日闘病中の子どもたちを励ますために小児病棟(65病棟)を訪ね、みんなで楽しいひと時を過ごしました。その後、佐浦副院長から感謝状をお渡しました。



コンビニが開店!

コンビニならではの充実したサービスをご提供します!

本学ならびに本院に来られる皆様をはじめ、教職員・学生の方々より、開設のご要望を多くいただきましたコンビニ(ファミリーマート)がようやく開店の運びとなりました(西側通路1階)。

公共料金などのお支払い、ATMなど一般的なコンビニのサービスや機能に加えて、便利なイトインコーナーも設置しています。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

2店舗展開イトインと医療売店の併設で利便性がさらに向上しました!

西側通路1階の店舗には医療売店を移設・併設し、本院内のコンビニ母店として営業を始めました。この母店と併せて、従来から営業しておりました病院正面玄関横の売店は、サテライト店として2月2日より改装工事を終え、さらにサービスを充実して営業を開始する予定です。

母店に設置しておりますイトインコーナー(店内飲食コーナー)は、一般利用者(患者様・お見舞い客・業者の方)と教職員・学生のご利用スペースを区切っています。店内でご購入の商品をゆっくりとお召し上がりただくなど、ご休憩にも是非ご利用ください。

母店、サテライト店ともに公共料金のお支払い、ATMの設置をはじめ、ファミリーマート限定のおいしいお弁当やお惣菜、人気のスイーツなど、今までにない豊富な品ぞろえとサービスをご用意しております。

幅広い方々のニーズに合わせた営業時間です!

ご来院者の皆様をはじめ、教職員・学生の方々の幅広いニーズにお応えするため、母店は年中無休、毎日、朝7時~夜10時までの営業です。その他、詳しくは右記の一覧表にてご確認ください。



西通路1階のコンビニ店舗(設計バース図)

	母店(旧看護食堂)	サテライト店(一般売店)
閉鎖日	平成23年11月30日(15時~)	平成24年1月11日(予定)~
開設日	平成24年1月11日(予定)	平成24年2月2日(予定)
休日	年中無休 (365日開店しています)	病院休診日を休日します 具体的には下記の通り *第2・4土・日・祝日 *創立記念日(6月1日) *年末年始(12月29日~1月3日)
開店・閉店時間	毎日 7:00~22:00	平日 8:00~18:00 第1・3・5土曜 8:00~17:00
医療売店	医療売店を本エリアに移設 (平成24年1月11日)	なし
イトインコーナー	教職員・学生と一般利用者 (患者・見舞客・業者) のエリアを分けました。	なし
ATM	○	○
公共料金の支払い	○	○